

台風第19号災害

その時、今、これから・・・

福祉専門職の使命・役割を考えるセミナー



令和元年10月に発生した台風第19号は、10月13日に千曲川が決壊した長野市長沼地区を始め、各地に甚大な被害をもたらしました。

本セミナーでは、発災直後から被災者支援に取り組んできた福祉専門職に従事するみなさんから「その時」の動きを報告してもらおうとともに、「今」そして「これから」の被災者支援と地域の復興について、福祉専門職として何ができるのか、参加者みんなで語ります。

令和2年 **2月29日** (土) 13:00~16:00

会場：児童発達支援センター にじいろキッズらいふ (長野市若里6-6-14)

内容

●第1部 報告

◆報告者：災害対応に従事した福祉専門職等のみなさん

◆コメンテーター：山口 光治 氏 (淑徳大学副学長・総合福祉学部教授)

●第2部 参加者ディスカッション

定員

100人 (定員になり次第、締め切ります)

参加費

無 料

対象

市町村職員、社会福祉協議会職員、医療機関・福祉施設職員、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、ボランティアコーディネーターなど関心のある方

申込

裏面の申込用紙にてお申込ください。なお、受講確定通知等はいりません (定員超過の場合のみ連絡いたします)。 ●申込締切：令和2年2月21日 (金) まで

主催：公益社団法人長野県社会福祉士会 [企画・運営：北信地区、福祉活動委員会]

後援 (予定)：長野県／長野市／ (社福) 長野県社会福祉協議会／ (社福) 長野市社会福祉協議会

お問合せ・お申込先：(公社) 長野県社会福祉士会事務局 TEL：026-266-0294 FAX：026-266-0339

E-mail：info@nacsw.jp